

# 読んでほしいな。

ティーンズコーナー 新着図書2月

新しく入った本の中から  
ピックアップして紹介します



これが目じるし↑

## 【13歳から考えるまちづくり】 岡田知弘/監修 かもがわ出版

少子高齢化、過疎化、財源不足、大災害……。いま、地方はたくさんの課題を抱えている。そんな中、長野県阿智村では「星空ナイトツアー」、島根県隠岐郡海士町の「島留学制度」など、独自の工夫で課題解決し、地域を活性化させている自治体がある。自治体の基本をおさえつつ、持続可能な「まちづくり」にいとむ事例を紹介！

## 【夜明けのはざま】 町田そのこ/著 ポプラ社

地方都市のさびれた町にある、家族葬専門の葬儀社「芥子実庵」。仕事のやりがいと結婚の間で揺れる中、親友の自死の知らせを受けたディレクター、元夫の恋人の葬儀を手伝うことになった花屋……。死を見つめることで、自分らしく生きる葛藤と決意を強く描いた、渾身の感動作。

## 【「さびしさ」の正体（小学館 YouthBooks）】 和田秀樹/著 小学館

同調圧力が強い日本で、本音を言える場所がないという人が増えている。自分を偽り周囲に合わせて生きる人生では、どんなに人に囲まれていても「さびしさ」は消えない。自分を信じ、合わないものは合わないと感じを決め、孤独でも楽しい人生を送るための珠玉のヒント集。

## 【絵本龍潭譚】 泉鏡花/さく 中川学/監 国書刊行会

主人公の少年が、春の夕暮れ、躑躅の丘から魔界に迷い込み、亡き母を思わせる美しき人に守られ、人間界に送り届けられるも、「神隠し」から帰った「狐つき」として忌み怪しまれてしまう……。

神秘と蠱惑の桃源魔界を描いた、天才泉鏡花の華麗なる幻想世界に、鬼才の絵師中川学が挑む！！

新しく入った本を check!



中高生のためのページ「そふいYA(やー)」!



柏崎市立図書館蔵書検索「新着資料から探す」

